



前田 敬四郎さん

◆瑞宝中綬章・教育研究
功勞(元金沢大経済学
部長)◆

消費者行動などの数値
をコンピューターに入力
し、需要予測データをは
じき出す。今でこそ一般
的となった「計量経済学」
の基礎は、前田さんが築
いたと言っている。

昭和三十年代の経済学
は、景気の波などの経済
現象を理論的に分析する
方法が主流。具体的なデ
ータを用いた研究は未開
拓の分野だった。金沢大
講師だった前田さんは、
大学に導入されたばかり
の電子計算機を駆使し同
分野の確立に尽力。「研

「計量経済学」基礎築く

究の場を与えてくれた大
学に、今でも感謝してい
る」と振り返る。

一九九〇年の経済学部
長時代には、学部間のパ
イプ役として円滑な大学
運営に貢献。退官してか
らも、新設の富山県立大
教授に就任するなど教育
・研究一筋の道を歩ん
できた。

一線は退いたが、経済
に対する興味は尽きな
い。「今、関心があるの
はグローバルエコノミ
ー。世界の中における日
本経済の在り方を、自分
なりに追究していきたい
と思っています」。